ＪＡえんゆう広報誌

ひざし

2021 9

No. 271

えんゆう産玉葱の収穫・出荷が始まりました！！

令和3年度産の上湧別産玉葱の選果・出荷始まる

厳しい暑さが残る8月上旬、上湧別地区では玉葱の収穫作業が始まり、生産農家は繁忙期を迎えております。

収穫作業は、オニオンピッカーという収穫する機械で1列ずつ玉葱を拾い集めた後、オニオンタッパーという玉葱専用の葉切りをする機械で、葉切りをしながら傷みのある玉葱や形の悪い玉葱を手作業で取り除いていきます。

今年は播種から収穫まで、全ての作業が順調に進んでいる一方、収穫前の暑さと雨不足により、圃場ごとで収量・品質ともバラつきが発生する見込みとなっております。

また、ＪＡの玉葱選果施設でも出荷が始まり、ピーク時に1日あたり9，０００箱（1箱あたり20㎏）、来年4月中旬までに１６０万箱の出荷を予定しております。

コロナ禍という厳しい状況ですが、今年も無事に収穫作業が終了されることを祈念申し上げます。

鉄製のコンテナに沢山の玉葱が
（北兵村三区　中川隆司さん圃場）

出荷の様子

ＪＡカレッジ生がえんゆう農協で実習

8月17日から9月3日まで、ＪＡカレッジから実習生1名を受け入れし、ＪＡ各課の業務実習と農家実習を行いました。

およそ2週間という短い期間でしたが、両実習とも学校の座学とはまた違う経験となりました。

今回の経験を、今後の授業や勉強に活かして頂き、来春にＪＡ職員としてご活躍されますことを祈念申し上げます。

業務実習の１つとしてブロッコリーの選果がありました

今回の実習をとおして

今野（いまの）　生竜（くりゅう）

今回、えんゆう農協で実習をして、それぞれの部署がどの様な仕事をしているのかを勉強できて良かったです。後期もＪＡカレッジでしっかり勉強して、組合員から信頼される職員になりたいと思います。

学校の先生が玉葱の選果作業を体験
青年部農村ファームステイ

えんゆう農協青年部は、８月５日から６日まで農村ファームステイ事業として学校教諭１名を受入れ、遠軽中学校で栄養教諭の伊原一姫（ひかり）先生に農作業を体験して頂きました。

１日目は小崎光青年部副部長の圃場内にて、玉葱の選果作業の体験と、農業用機械の見学をして頂きました。玉葱の選果作業では、最初コンベアに流れてくる多くの玉葱の中から形の悪い玉葱を取り除くのに悪戦苦闘していましたが、少しずつコツを掴み、スムーズに取り除いていました。また、農業用機械の見学では、小崎副部長が農業用ドローンについて説明、農業の最新技術を学んで頂きました。

２日目は小崎副部長案内のもと、湧別町上湧別屯田市街地にある玉葱選果施設を見学。えんゆう産の玉葱がどの様に出荷されていくのか見て頂き、無事２日間の行程を終えました。

短い期間ではありましたが、今回のファームステイ事業で体験したことを多くの生徒たちに伝えて頂けたら嬉しく思います。

選果作業の体験中

農業用ドローンを見学

湧別町・遠軽町へ寄付

この度、ＪＡえんゆうは湧別町と遠軽町へ、七月三十日其々三百万円ずつ寄付をさせていただきました。

両町は、長引く新型コロナウイルスへの感染防止と景気対策として、住民への施策や飲食店への助成金交付など、組合員・ＪＡも大変お世話になっております。湧別町へは、収束の目途がたたない新型コロナウイルスへの対策に役立てていただきたいという主旨で、遠軽町へは新型コロナウイルスの影響を受けて建設費が嵩んでいる「遠軽町芸術文化交流メトロプラザ」の備品購入代金に充てていただくという主旨での寄付です。

関口組合長は、「日頃支えてくれている町民に寄付を還元していただけるとありがたい」と石田湧別町長と佐々木遠軽町長へ目録を手渡ししました。

両町寄付の様子

❖今月の主な記事❖

◎令和３年度産の上湧別産の玉葱の選果・出荷始まる
◎ＪＡカレッジ生がえんゆう農協で実習……2
◎青年部農村ファームステイ
◎湧別町・遠軽町へ寄付……3
◎えんゆう農協職員紹介……4
◎令和３年度組合員一斉訪問…8
◎ホクレンあったか灯油キャンペーン……11
◎ＪＡグループ通信……12
◎しまふく寮のレシピ紹介……13
◎人事異動のお知らせ
◎プレゼント付まちがい探し正解＆当選者発表
◎読者の声……14
◎まちがいさがし
◎みどりの食料システム戦略
◎退職者挨拶……15
◎理事会のあらまし
◎いもたま作造くん……16

２月にかけて、ＪＡえんゆうの職員をご紹介します。
今月号は本所職員をご紹介します。

管理課・内部監査室

《管理課・内部監査室・富美簡易局・ローソン上湧別店》

（上段左から）
富美簡易局　峯田ゆかり
ローソン上湧別店
店長　池田　真治
中川　弘貴
稲田　由美

（下段左から）
課長　山口　甲介
内部監査室長　新井　睦朗
参事　城岡　克利
主任　太田みどり

《資材課》

（左から）
矢萩あゆみ
課長　田澤　杏梧
菊地　智貴
主任　加藤　容子

資材課

えんゆう農協職員紹介

《畜産課》

（上段左から）
中村　玄
石丸　政大
長谷川葉月
秦野とみゑ
渡辺小百合

（下段左から）
審査役　山本　博三
課長補佐　尾形　厚
課長　竹内　昭則
係長　中島　康太
調査役　木村　則子

《農産課》

（※）は青果物センター職員

（上段左から）
斉藤　慎也（※）
鹿野内　駿
水橋　環（※）
鈴木　幸恵
渡辺　勝則（※）
長谷川　誠（※）

（下段左から）
主任　安藤　一佳（※）
係長　鈴木　昭人（※）
課長補佐　渡辺　秋樹
課長　吉田　健二
所長補佐　志鎌　正夫（※）
係長　佐藤真之助

営農部　営農相談課

《営農部　営農相談課》

（上段左から）
高橋　知生
熊谷　草太
因　裕哉
主任　宮越　晴美
石田　玲香
吉本　奈々

（下段左から）
係長　加賀　将士
課長補佐　松田　鉄平
部長　森　学
課長　清水　徳郎
係長　藤井　真吾
考査役　鈴木　慶樹

《営農部　コントラクターセンター》

（上段左から）
佐藤　昌法
今井　覚
加茂　秀二
花木　寿美

（下段左から）
係長　高橋　啓太
所長　狩野　智弘
主任　松原　洋一

営農部　コントラクターセンター

《金融課》

（上段左から）

課長　大江　祐汰

主任　石田　佳宏

中川　郁子

（下段左から）

本間　莉子

櫻井　昌子

大城　宏美

《金融課中湧別支所》

（左から）

熱海　妃奈

係長　市原　祐二

佐藤　香里

《共済課》

（左から）

課長　鈴木美智子

係長　天野　英紀

狩野　邦子

次号は各所・子会社職員をご紹介します。

令和3年度組合員一斉訪問

7月12日から14日にかけ、職員による組合員一斉訪問を行い、組合員から農協に対する多くの意見・要望が寄せられました。
ご多忙の中、組合員の皆様から頂いた意見・要望は理事会において十分検討し、今後の事業推進に反映させてまいります。
なお、記載漏れ・内容不備があったときはご容赦願います。

【ＪＡ全体】

1．飼料作物の収穫期などの繁忙期は忙しいが、一斉訪問に関わらず組合員と職員のコミュニケーションがとれると良いと思う。
⇩その様な体制作りに努めて参ります。

2．地域のＪＡ離れを感じており、もっとＪＡと地域とが密着できるような事業、イベントを考えてはどうか？
⇩コロナ禍により予定していたイベント等が残念ながら中止となっておりますが、終息後には、様々な形で地域に密着できる事業、イベントの企画の立案・実行して参ります。

3．今後、一斉訪問では農産課が酪農、畜産課が畑作へ回るなど、接する機会があまりない職員が回ってはどうか？
⇩検討致します。

4．整備工場について施設設備、鉄工所、遠軽支所等の施設更新が必要ではないか？
⇩長期的計画において取組んで参ります。

【管　理】

1．職員のモチベーションや採用に関わるので、職員の給与を上げるべきではないか？組合員も職員もＪＡ職員の給与は安いという認識はあるのではないか？
⇩定期昇給については、毎年財務バランスを見ながら計画的に行っており、近年、初任給の改定も行ったところです。人件費は経営に直接響くものなので、財務状況を見ながら長期的な視点で考えた上で、引き上げ等を検討致します。

2．今後、農事部パークゴルフに代わるイベントを青年部・女性部で主催するという話を聞いたが、その際はコロナの状況もあるがビアパーティー的なことを行ってはどうか？
⇩現在検討段階で、今後、外郭団体の意見及び協力を頂きながら、企画を立案して参りたいと考えております。

3．女性職員の労働環境の改善、採用の強化をすべきではないか？最近退職が目立ち、補充も少ない印象がある。正職員や管理職登用も進めなければ、時代に対応できなくなるし、事務所の機能が低下するのでは？と懸念がある。
⇩女性職員の正職員登用については、既に制度化しており、今までに数名が正職員になっております。また近年、採用市場が売り手市場により、思うような人材確保が出来ていない部分はありますが、男女問わず採用を進めて行っているところです。

4．結婚しても退職しなくていいような環境作りが必要だと思う。
⇩女性職員が結婚したとしても長く働く事が出来るように、産休の他に「母性健康管理規程」や「育児休暇規程」といった諸規定を整備しており、バックアップ体制もとっております。今後も女性が長く働けるような環境作りに努めて参ります。

5．ローソン朝6時開店では少し遅い。
⇩近年、人材確保が難しく、8月より時短営業をさせて頂きますが、営業時間については人員体制上、可能な限りの範囲の中で決めております。組合員の皆様にとっては、不便になるかと思われますが、何卒趣旨ご理解の上、今後ともご利用お願い致します。

6．町民に何かしらの社会貢献活動をしてはどうか？
⇩現在、学校給食への食材提供や年金友の会による行事の開催、また盆踊りの主催や産業まつりへの協力、少年少女野球大会や交通安全教室の開催等様々な社会貢献活動を行っております。今後も様々な形で地域に貢献できるような企画を立案・実行して参ります。

7．一斉訪問時、職員だけでなく地区役員も同行することを希望。
⇩検討致します。

【農　産】

1．畑作に対する補助事業がもう少し充実すると良い。酪農業と比べて見劣りしている。
⇩各種補助事業の情報収集をしっかりと行い、対象となる事業があれば対応して参ります。

2．春先の短期の農作業（苗運び等）の労働力の斡旋をお願いしたい。
⇩今後、農福連携も含め人手不足の対策を検討致します。

3．ＪＡにＧＡＰ関連の担当者を配置してほしい。
⇩現状の兼務体制で行って参りたいと考えております。

4．小麦縞萎縮病（しまいしゅくびょう）について、種子の時点で問題はなかったのか？何が原因なのかを、徹底的に調べてほしい。

組合員一斉訪問の主な意見・要望

⇩今年度より検査体制が確立されたが、現状徹底的に追及するのは難しいものとされます。

5．小麦縞萎縮病について、どの地区で出ているのかわからないため、情報提供してほしい。

⇩個人情報等もある為、開示は難しいです。

6．大豆について、興味はあるが作り方がわからない為、青空教室的な説明会の開催を希望している。

7．大豆の作付けは迷っていので、詳しい説明会などがあれば嬉しい。

⇩これまでも、説明会等は行っておりますが、今後も開催したいと思います。

8．大豆の収穫作業を委託できる体制にしてほしい。

⇩大豆での所得を考えると、業者委託は所得の減少に繋がります。

9．大豆を入れた4輪作の確立をしたいので、大豆一次乾燥施設について整備して欲しい。

10．大豆コンバインの増車を検討して欲しい。

11．大豆の面積が増えれば受入・一次乾燥・保管量も増えるので検討してほしい。

⇩現状の耕作者と協議し、今後検討致します。

12．ＪＡで貸出しているビートプランターの整備・点検を毎年でなくても良いので、メーカーに依頼してほしい。

⇩検討致します。

13．甜菜の作付け面積維持のためにもＪＡにビートハーベスターの導入を希望する。

⇩価格が高額であるため、部会で検討致します。

14．ブロッコリーの連絡でコネクトを利用しているときに、ＦＡＸの同時送信もしてほしい。

⇩ＦＡＸでも同時送信致します。

【畜　産】

1．生乳関連の話題提供を願いたい。クラスター事業を活用し、和牛産子による経営リスク分散を図っていきたい。

⇩生乳関連については指定団体情報誌等含め話題提供をしているところですが、生乳状況を注視しながら対応していきたいと思います。

2．生乳の集荷時間が年々早くなってきているので、遅くしてほしい。一人で作業している為、分娩など何かあったら対応できない。

⇩生乳輸送業者へ集荷時間を要望致します。

3．バルククーラーの更新について、農協からの助成は無いですか？

⇩規模拡大または増改築等による増乳でのバルククーラー容量が不足し入れ替える場合、導入費の助成をしています。原資は北海道酪農体質強化対策費を使用していますが、この原資が無くなれば個別対応していくことになります。

4．育成センターの詳細について情報開示はまだか？

⇩7月5日に補助事業計画承認となり、施設設置場所の造成工事の入札、造成工事が始まっています。今後は施設整備での建設設計費等建築に関する入札が行われていきます。
（令和3～4年の2ヶ年で施設整備をし、令和4年に哺育受入予定）

5．一部の人間で育成センターの計画が行われているため、畜産課内や他の職員が状況を知らないというようなことが無いようにしてもらいたい。

⇩本所畜産課を中心に取り組んでおります、課内での情報共有は出来るものについては共有致します。

6．哺育育成センターについて、8ヶ月前後からの入牧も可能にしてほしい。

⇩哺育（生後3日齢）から受入計画で、計画時点では育成からの受入は予定しておりません。

7．哺育センターについては、独立採算制でやってほしい。

⇩子会社での管理運営をする予定です。

8．今後農協でＴＭＲ施設の予定（計画）はしていないのか？予定していないのであれば、バンカーを増設したい。

9．ＴＭＲセンターの様なものをＪＡとして行ってほしい。

⇩現時点で予定（計画）はしていません。将来的に生産者からの要望が多くなった時に検討致します。

10．牛の個体販売について、市場相場での価格の上下はあるが、公平性を保った売買を続けてほしい。

⇩家畜販売担当者間での情報共有をし、公平性を保つ販売に心がけていきます。

【営農相談】

1．コロナ収束後、独身の方向け交流会を開催してほしい。

⇩交流会については、コロナ禍が落ち着いた段階で、実施する予定です。

2．後継者対策として研修牧場や研修施設等20～30年後を見据えた計画が必要だと思う。

⇩現時点では、近隣にある既存施設の利用を考えているが、将来的に必要と思われたときに検討致します。

3．組合員との対話等に繋がるので、シート掛けを復活してはどうか？

⇩限られた職員数で、各支所、平等な対応が出来ない事から中止する事となりましたが、天候等の影響で緊急を要す

組合員一斉訪問の主な意見・要望

る場合には対応致します。

4. お金を払うのでシート掛けに来てほしい。

⇩対応できる業者があれば、紹介いたします。

5. 職員のシート掛け作業に代わる組合員への対応はないのか？

⇩緊急を要する場合は援農等、対応致します。

6. 畑作に対する助成をもう少し充実してほしい。酪農業と比べて見劣りしている。また、農作業のコントラの充実化を図ってほしい。

7. 畑作のコントラは検討しないのか？事業導入について考えてほしい。

8. 土地面積増加に伴い、輪作で他の作物を作った場合、コントラ等での作業委託はできないのか？

⇩畑作コントラについては、播種・防除・収穫作業等、作業時期が集中する事から日程調整など難しい問題がありますが、将来的に生産者の要望が多くなった時に検討致します。

9. コントラ事業を農協から民間業者に委託してはどうか？

⇩現在の事業を全て受け入れてくれる民間業者があれば、人材確保等の観点から将来的に検討しても良いと考えます。

10. 機械に対する補助の充実を望む。

⇩機械導入に向けた事業があれば、情報収集し対応致します。

11. 補助事業等を有効活用したいので、事業担当者を配置してほしい。

⇩現状の体制で有効活用できる様、しっかりと取組んで参ります。

12. 国などの補助事業等について積極的に情報提供してほしい。

13. 今後もスマート農業など、補助事業があれば率先して農協で案内・手伝いをしてほしい。

⇩各種補助事業の情報収集と対応については、今年度の重点実施事項でもあり、しっかり取り組んで参ります。

14. 今後ＪＡで、日雇いあっせんするなどの取り組みは考えていないのか？

⇩今後、農福連携も含め人手不足の対策を検討致します。

15. 10年先を見据えた「担い手対策」と「人の確保」について

⇩行政と連携し、検討致します。

16. 他所の地域から来た農業従業者や短期アルバイトの住宅の確保について

⇩住宅につきましては、個々で対応願います。

17. 組合員照会データサービスを利用できるようにしてほしい。

18. クミカンデータの抽出・照会を行えるサービスがほしい。

⇩これらのサービスの内容を精査し、今後検討致します。

19. ネットバンクのようにクミカンの入出金を自由に行いたい。

⇩貸越しが出来ないため、難しいと思われます。

20. ＪＡコネクトの使用が始まったが、スマートフォンを持っていない人たちは、使用方法がわからないのでＦＡＸを無くさないでほしい。

⇩対応致します。

21. 鹿対策として電気柵を設置したが効果が無かった。ＪＡ・関係機関にも有効な対策を検討願いたい。

22. 今年は鹿の発生が多く見られるため、今後、鹿の被害を抑えるための施策をお願いしたい。

⇩湧別町及び関係機関と連携を図り、対策について検討致します。

23. 広報誌の誌面を充実化した方が良い。

⇩現在、各課の協力を得ながら編集委員会を設け、充実した情報をお届けできるように取り組んでおります。

24. 除礫した砂利の処理について、料金が発生しても構わないので業者などの斡旋をお願いしたい。

⇩近隣業者に確認致します。なお、除礫した砂利は土が付着し、その土が粘土状になっている等、洗い流してもなかなか取れないため、難しいとのことです。

25. 懇談会において、ＪＡからの説明だけで2時間を要し、組合員からの質疑の時間が足りない様に思う。開催時間を早めるなど対策を願いたい。

26. 農協の堆肥が足りないので、増やしてほしい。

⇩検討致します。

【資　材】

1. ホクレン肥料のフレコンが、生地のつなぎ目の位置が悪く、真下から開けにくいので改善できないか要望を届けてほしい。

⇩既に要望を業者に報告済みです。

2. 農薬はその時使いたいことが多いため、繁忙期の土曜日の午後等も対応してもらえると助かる。

⇩緊急性を要する資材がある場合は電話対応致しますので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

3. 配合飼料の種類を一本化して価格を安くしてほしい。

⇩系統配合飼料については、全道的な取組の中で品目集約を行っております。今後も引続き価格対策等、努力して参りますので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

組合員の皆さまへ

オホーツク管内JA・ホクレン給油所

ホクレン あったか灯油キャンペーン

2021年 10月1日(金)～12月31日(金) 配送分まで

灯油の定期配送
新規ご契約の方も
既に契約中の方も

通常配送価格(税込)より 3円/ℓ 引き!

定期配送に登録されていない場合は手続きが必要です(詳しくはお近くのホクレンSSまでお問い合わせください)

注意事項 ※200ℓ以上のホームタンクで定期配送かつ、クレジットカードか口座引落などの自動振替によるお支払いのお客様を対象とさせて頂きます。※アパートの2階以上の配送については対象になりません。※対象は家庭用灯油のみとなります。※定期配送契約期間は原則2年以上とさせていただきます。※イラストはイメージです。

定期配送はココが安心!!

- 定期配送で安心① 定期配送だから灯油切れの心配なし。
- 定期配送で安心② 留守でも給油できます。
- 定期配送で安心③ お支払いは安心の自動振替。

定期配送で安心④ ホクレン配達燃料油 盗難補償

さらに安心の通年保証!!

家庭用灯油 最大5万円まで盗難被害相当を補償します。

補償にかかる費用負担はございません

※補償は現物給油に代えさせていただきます。※盗難に対する補償回数は制限がございますので、予めご了承願います。

ホクレン灯油定期配送キャンペーン実施SS

JA北オホーツク
- おうむSS／☎(0158)84-2058
- 興部セルフSS／☎(0158)82-2100

JAオホーツクはまなす
- 紋別セルフSS／☎(0158)24-3992
- 西興部SS／☎(0158)87-2865
- 上渚滑SS／☎(0158)25-2116
- 滝　上SS／☎(0158)29-2425

(株)サロマ農機車輌センター
- 佐呂間SS／☎(01587)5-2115

(株)Aコープゆうべつ
- 芭　露SS／☎(01586)6-2369
- 湧　別SS／☎(01586)5-2138

(株)ジェーエーえんゆう
- 白　滝SS／☎(0158)48-2866
- 生田原SS／☎(0158)45-2237
- えんゆうセルフSS大通北／☎(0158)42-3311
- 上湧別SS／☎(01586)2-2074

JAつべつ
- 津別セルフSS／☎(0152)76-2230

JAびほろ
- 美幌セルフSS／☎(0152)73-0846

JAめまんべつ
- 女満別セルフSS／☎(0152)74-2209

JAこしみず
- 小清水セルフSS／☎(0152)62-2013

JA斜里町
- 斜里セルフSS／☎(0152)23-2474

JA清里町
- 清　里SS／☎(0152)25-3683
- 札　弦SS／☎(0152)26-2907

JAオホーツク網走
- 卯原内セルフSS／☎(0152)47-2731
- 潮見セルフSS／☎(0152)44-6770
- 東藻琴セルフSS／☎(0152)66-2955
- 北浜セルフSS／☎(0152)46-2934

㈱ホクレン油機サービス網走支店
☎(0152)48-2830

JA・JF常呂共同
- 常呂共同SS／☎(0152)54-2357

JAきたみらい
- 温根湯SS／☎(0157)45-2446
- 置　戸SS／☎(0157)52-3869
- 訓子府セルフSS／☎(0157)47-4831
- 相内セルフSS／☎(0157)37-2519
- 端野セルフSS／☎(0157)56-4112
- 中の島セルフSS／☎(0157)31-1050

※一部対象期間が異なるSSがございます。詳しくはお近くのホクレンSSまでお問い合わせください。※本キャンペーンはオホーツク管内限定企画となります。

JAグループ通信

JA北海道中央会

北海道コンサドーレ札幌とＪＡグループ北海道の食農教育・社会貢献活動シンボルマークが決定！！

北海道コンサドーレ札幌とＪＡグループ北海道は、ＳＤＧｓを基本方針とし食農教育・社会貢献活動をさらに発展させていくことを目的として、今年３月に新たに相互協力協定を締結しました。今年４月からは、新たな連携活動の象徴となるシンボルマークの公募を行い、約３カ月間で、道内外から81作品もの応募をいただきました。

その中で最優秀賞に輝いたこちらのシンボルマークは、長崎県在住の30代女性がデザインしたもので、今後、「コンサ・土・農園（コンサドファーム）」や「みんなのよい食ＪＡ親善大使」など、様々な活動で使用される予定です。

直近の連携活動としては、「コンサ・土・農園」で収穫した野菜のチャリティー販売を計画しています。トウモロコシは８月下旬・ジャガイモは９月下旬の北海道コンサドーレ札幌のホームゲーム時に、札幌ドームで販売予定です。

【連携活動については、本会SNSでも情報を発信しています！】Twitter:@JA_HOKKAIDO_PR / Instagram:@ja_dosanko / Facebook:@jahokkaido

JA北海道信連

ＪＡバンクで年金をお受取りされている方を対象に、窓口で「招福ようかん」をプレゼントする「年金サンクスプレゼント」を開催しています。今年は多くのＪＡで７月１日から、また、一部ＪＡでは８月１日以降からお渡ししています。さらに、北海道警察とも連携して、招福ようかんパッケージに“特殊詐欺被害にあわれないよう注意喚起の標語”も印刷し配布しています。

ＪＡバンク北海道は、地域住民の暮らしや財産を守る地域貢献活動に引続き取組んで参ります。

JA共済連北海道

ＪＡ共済では、『自動車共済お見積りキャンペーン』を実施しております。インターネットに開設したキャンペーンＷｅｂサイトへご応募いただいた方の中から、抽選で総計13,000名様に家電などの素敵な賞品が当たります。キャンペーンは令和４年３月31日（木）までです。この機会にＪＡ共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております！

JA共済ホームページアドレス https://www.ja-kyosai.or.jp/

ホクレン

北海道神宮例祭に合わせ大鏡餅を奉納

北海道もち米団地農協連絡協議会（事務局：ホクレン）は6月11日、北海道神宮例祭に合わせて、日本一の生産量※を誇るもち米産地として、疫病退散（新型コロナウイルスの早期収束）と、もち食文化の振興も含めた北海道の農林水産業・経済の持続的な発展を祈願して、北海道産「はくちょうもち」を使用した総重量120kg級の特大鏡餅を北海道神宮へ奉納しました。

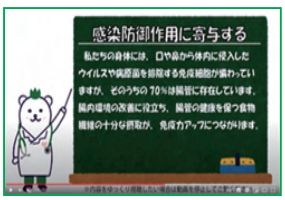
※令和2年産米農産物検査実績（2021年３月31日時点）

JA北海道厚生連

帯広厚生病院のYouTubeで「管理栄養士のお昼ご飯 職場飯編」の動画を公開しております。

管理栄養士が教える栄養バランスの良いお弁当の作り方、手抜きの方法など、普段お弁当作りをされている方必見の内容です！

是非ご覧ください。



↑動画内のワンシーン

↑このサムネイルが目印です！

紹介動画への
ＱＲコードはこちら→

ＪＡグループ北海道の連合会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はＷＥＢサイトをご覧ください。

大地がひとを強くする。
AGRIACTION! HOKKAIDO

JAグループ北海道 ✖ HOKKAIDO Consadole SAPPORO

北海道コンサドーレ札幌選手寮

しまふく寮のレシピ紹介

北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は **食農パートナー**です！ Vol. 2

ヨーグルトで北海道♪ ライスサラダ

材料（2人分）

よつ葉北海道十勝生乳100 とろっとなめらかヨーグルト：大さじ4
【A】
ごはん：100g
ツナ缶：1缶
ミニトマト：4個
キュウリ：1／2本（50g）
パプリカ：1／4個
玉ネギ：大さじ1（10g）
刻みパセリ：小さじ2
塩：小さじ1／4
オリーブオイル：小さじ1
コショウ：少々

作り方

「よつ葉北海道十勝生乳100 とろっとなめらかヨーグルト」を使います。

❶ごはんは冷まし、ツナ缶の油は切る。ミニトマトは1／4の大きさに切る。

❷キュウリ、パプリカは1㎝の角切り、玉ネギはみじん切りにする。

❸【A】をすべて混ぜ合わせ、ヨーグルトを加えてさっと和える。

レシピの特徴

食感の良い刻み野菜とツナを合わせ、オリーブオイル、塩、コショウでシンプルに味付けし、まろやかな「よつ葉北海道十勝生乳100 とろっとなめらかヨーグルト」を加えることで、さっぱりとクリーミーなドレッシングをかけたような味わいのサラダです。

北海道コンサドーレ札幌の管理栄養士 小松先生のコメント

練習や試合で失われた炭水化物やカルシウムの補給に！ ツナは、たんぱく質とビタミンB6を含んでいるので、リカバリーメニューに使えます。練習や試合後、夕食まで時間があるときのおやつや、夕食の一品に加えてはいかがでしょうか。皆さんもぜひ、お試しください。

3回シリーズでお届けした「特別企画」は、常にカルシウムが不足しがちなジュニアアスリートにとって、ピッタリなレシピでした。トップアスリートを目指すためにぜひ、ご活用ください。

ヨーグルトで北海道♪ ライスサラダ

北海道コンサドーレ札幌とＪＡグループ北海道は、
相互連携協定を結び、食農教育・社会貢献活動を展開しています！

●コンサ・土（ド）・農園（ファーム）

●よい食JA親善大使

JAグループ北海道は、「コンサ・土・農園」や「よい食JA親善大使」を通じて、
北海道コンサドーレ札幌とともに、食の重要性を幅広く発信しています。

JAグループ北海道

人事異動のお知らせ

左記の通り、人事異動がありましたのでお知らせいたします。

《異動》（8月10日付）

大江　祐汰
農産課青果物センター係
↓
金融課金融推進係

片平みなみ
中湧別支所金融課金融推進係
↓
生田原支所管理金融共済課
管理金融共済係

熱海　妃奈
金融課金融推進係
↓
中湧別支所金融課金融推進係

今月号の抽選者は
新井睦朗内部監査室長でした

プレゼント付まちがい探し
正解＆当選者発表

８月号の答えは「③⑥⑧⑨⑪」でした。
次号から当選者へのプレゼントが変わります!!
詳しくはまちがい探しのコーナーをご覧ください。

湧別町南兵村三区　福本　和子さん
湧別町南兵村三区　加藤　亜希さん
遠軽町若咲内　山口　響希さん

読者の声

やっと雨が降りました。もうあの暑さは要らないですね。牛も人も死にそうでした。

（匿名）

今年の夏は異常な暑さでしたね。もう本当に要らないです。

・・・・・・・・・・・・・・・

コロナウィルスの感染拡大で1年延期された東京五輪でしたが、感動、感動の毎日でした。金27個、銀14個、銅17個とすごい。選手の皆様お疲れさまでした。ゆっくりと休んでください。

すばらしい感動をありがとうございました。

（匿名）

色々とあった東京五輪ですが、野球・ソフトボールの競技復活、空手やスケートボードが新競技に加わった他、メダルラッシュでもありました。次のパリ五輪まで期間は短いですが、選手の更なる活躍を願っています。

・・・・・・・・・・・・・・・

やっと雨が降ったと思えば低温注意報！牧草・デントコーン・畑作物、どうなるのでしょうか？北海道もこれから大雨被害は無いと良いのですが、被害に遭われた方々にはお見舞い申し上げます。

（匿名）

雨が降るまで暑い日が続いていたので、涼しくなるというよりは肌寒い感じだったかと思われます。今年も良質な農作物が採れると良いですね。

・・・・・・・・・・・・・・・

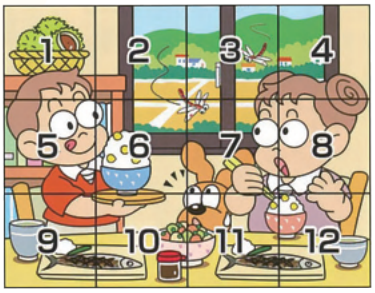
早くコロナ収束してほしいですね。近いうちに2回目のワクチン接種に行ってきます。

（匿名）

少しずつワクチン接種が進んでいますね。これで厄介なコロナも収束してくれればと思います。

まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が５カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



出題・イラスト：酒井栄子

プレゼント変更のお知らせ

これまでまちがい探しの正解者の中から、抽選で３名の方にえんゆうレトルトカレーをプレゼントとしてお送りしていましたが、今号９月号出題分から、抽選で５名の方に１,０００円分のＱＵＯカードをプレゼント致します。たくさんのご応募、お待ちしております！！

解答欄

退職者挨拶

生田原支所
管理金融共済課
佐藤　照美

初秋の候、組合員の皆様におかれましては、何かとご多忙のことと存じます。

さて、私事ではありますが、この度、令和３年８月末日をもちまして退職させて頂きました。

平成24年から、介護センター、本所、生田原支所に勤めさせて頂き、皆様方のご指導ご厚情を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

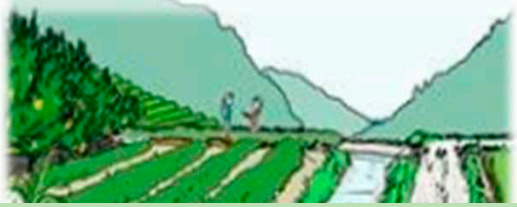
最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、また、えんゆう農協の益々のご発展をご祈念申し上げ、退職の挨拶とさせて頂きます。

ありがとうございました。

農林水産省からのお知らせ

みどりの食料システム戦略

我が国の食料・農林水産業は、大規模自然災害・地球温暖化、生産者の減少等の生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナを契機とした生産・消費の変化等の課題に直面しており、地域の将来を見据えた持続可能な食料システムの構築が急務となっています。このため、農林水産省では、令和３年５月に、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定しました。



詳しくはこちら　みどりの食料システム戦略　検索

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html

北海道農政事務所の取組はこちらから
https://www.maff.go.jp/hokkaido/kikaku/midori_hokkaidou.html

問合せ先　農林水産省北海道農政事務所企画調整室　011-330-8801
農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課　03-3502-8056
（問合せメールフォームURL）
https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/4762.html

農林水産省

2021 9月号 No.271

ひざし

理事会のあらまし

第8回理事会（令和3年8月25日）

◇報告事項

1. 第2四半期財務状況について
2. 経済委員会の開催結果について
3. 信用事業規定に基づく、定款第52条9号の貸付先の経営状況報告について
4. スノー食品工業㈱の株主総会結果について
5. 組合員の異動について
6. 小麦刈り取り結果について
7. JA経営健全化指定基準および指標に基づく事前取組JAの指定について
8. 令和3年度　前期内部監査報告について
9. その他

◇議案

1. 第2四半期監事監査結果について
   原案通り承認されました。
2. 理事に対する資金の貸付について
   原案通り承認されました。
3. 職員就業規則の改正について
   原案通り承認されました。
4. 建設工事規程の改正について
   原案通り承認されました。
5. 固定資産管理規程の改正について
   原案通り承認されました。
6. 経理規程の改正について
   原案通り承認されました。

発行日　令和3年9月10日
発　行　えんゆう農業協同組合　関口哲治
編　集　営農相談課　営農企画係
印　刷　株式会社　岡田印刷

〒099－6501　北海道紋別郡湧別町上湧別屯田市街地230番地
TEL 01586－2－2161／FAX 01586－2－4797
ホームページ　https://www.ja-enyu.com/
メールアドレス　ja-enyu@ja-enyu.jp